

# 広報 トピックス



〈郷土館ゴールデンウィークイベント〉

5月3日から4日間、郷土館でゴールデンウィークイベントが開催されました。会場では、子どもたちが、石炭ストーブ体験やけん玉、お手玉など昔の遊び体験にチャレンジしました。



〈学力形成塾〉

5月17日、鍛える国語教室研究会空知ゼミ（柳谷直明代表・歌小教頭）主催の学力形成塾が、郷土館で開催され、幅広い年代の参加者が楽しい授業を受けました。この塾は月1回、無料で開催されます。



〈チロルの湯 ジャズミニコンサート〉

4月27日、チロルの湯で「TAKEMIジャズトリオ」によるコンサートが開かれ、来館者の皆さんは、軽快なリズムに酔っていました。



〈ごみ拾いボランティア〉

5月16日、歌志内小学校の児童が、上歌地区から歌神地区までのボランティア清掃活動を行い、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻などのごみ拾いに汗を流していました。



〈大正館で収蔵品展〉

4月26日から5月6日まで、市内在住の画家本城義雄さん所有の大正館で収蔵品展が開催され、来館者は数々の生活骨董品を眺めながら、それぞれの時代の思い出話に花を咲かせていました。

## 市民の ひろば



俳句

歌志内俳句会選

お土産のハンカチ今もそのままに  
吉岡 ユカ

鶯の声に包まる我が校舎  
柳谷 直明

故郷につづく山山花こぶし  
佐藤 清子

夏帽子被りて一寸背伸びをす  
石塚 トキ

早朝の風に乗る夏の蝶  
後藤 妙子

麦藁帽坂を下れば光る海  
岡部 康一

石炭車行き交ふ炭山に花ふぶき  
勝部 貞子

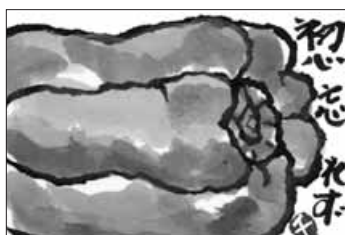
百年の古刹そびらに花の山  
大沼 きみ

町中に花満ちてなほ花菫  
根本 美恵  
逃水や世に栄えるもの亡ぶもの  
高瀬 仁孝

絵手紙



「私のモットー」  
堀 久子



「これからも」  
導壘 千佳

ありがとうございます

■歌志内市へ

▽歌志内ライオンズクラブ（向山健一会長）から 市役所前

時計塔修理（13万円相当）

▽余市町 小原アキさんから

現金1万円

# うちの子も げんきです



高橋 くれあちゃん  
とお母さん



中村宮下町

お父さん・義広さん お母さん・実来さん  
長女（1歳2か月）

## お母さんのひとこと

生後10か月ごろから歩きはじめ、今では、ソファの上でピョンピョン跳ねたり、台所から鍋をとりだしていたずらしたりと元気いっぱいです。このまま明るく、元気に育ってほしいです。



〈復活した石炭みこし〉

▲5月11日、歌志内神社例大祭で、3年ぶりに石炭みこしが復活し、市内各所を練り歩きました。

▲5月14日、市役所で北海道コカコーラボトリング㈱と市による災害対応型自動販売機の協定書手交式が行われ、同日から運用が開始されました。同機は市役所とチロルの湯に設置され、平常時には地域の情報などを表示、緊急時には、災害情報の配信や飲料水の無償提供を行います。



〈災害対応型自動販売機の運用開始〉

## チロルの湯休業日のお知らせ

ボイラー等設備機器の保守点検工事のため、6月9日（月）から同11日（水）まで、アリーナチロルを含むチロルの湯全館の営業を休業します。

なお、同12日（木）は営業しますが、朝風呂は行いませんのでご注意ください。

▶問い合わせ チロルの湯（☎42～5588）



〈うたしないチロル春祭り〉

▲5月17日・18日の2日間、道の駅で春祭りが開催されました。ゲーム大会では、会場から選ばれた選手たちが、利き缶コーヒで自慢の舌を披露するなど、春祭りを盛り上げていました。

## 行 事

図書館  
だより

☎42～6900

■移動としよかん

▼とき 6月19日（木）

▼ところ

▽西小学校（午後2時15分～3時15分）

▽給食センター（午後3時30分～同4時）

▽市民体育館（午後4時15分～同4時45分）

■移動どうわ会

▼とき 6月13日（金）午後2時30分

▼ところ 神威児童センター

▼内容 本の読み聞かせ、紙しばい

## 読んでみませんか？

『ビット・トレーダー』

（樹林伸著）

息子が事故死したときから、仲の良かった家族はバラバラだった。日々、株で大金を稼ぎながら、見せかけだけの家族関係に絶望していた男は、ある裏取引にのってしまふ。男が家族

のきずなを取り戻すために挑んだ大勝負とは？

『仏果を得ず』（三浦しをん著）

健は若手の太夫として文楽の舞台で語りを務めるが、まだまだ修行中。古典芸能にほれ込んだ若者が、個性的な師匠や先輩たちに悩まされながらも助けられ、成長していく姿を描いた話題作。

『研ぎ師太吉』（山本一力著）

料理人だった父親の包丁を研いでほしいと、研ぎ師太吉の所へ1人の娘が訪れた。娘の話では、父親は殺されたのだと言う。刃物も事件も見事に研ぎあげる太吉の人情推理時代劇。

『ブランケット・キャッツ』

（重松清著）

毛布と一緒に2泊3日で貸し出されるブランケット・キャッツ。猫を借りる人たちの事情はさまざまで、猫とのひとときはそんな彼らを癒す事ができるのか？

## ◆その他の新刊◆

『スメラギの国』（朱川湊人著）

『命賭け候』（門田泰明著）

『ジーン・ワルツ』（海堂尊著）